

Vol.91 「菜の花の移植体験」

広がり交流会開催報告



レクチャーを受けながら、みんなで移植しました。

今回は、「特定非営利活動法人 自然環境会議八尾」が中央環状線高架下にある「中環の森」(八尾市佐堂町)で菜の花の移植活動に参加しました。

地域活動団体である「エコロジー美園小」から11名、一般参加者2名の方々と一緒に体験しました。当日はFMちゃおも取材に来られました。

地域活動団体に活動先の紹介を行い、市民活動団体の活動に参加することができました。地域活動団体の皆さんはお住まいが近く、通学路でもあることから普段から菜の花を気にかけていただけそうです。

また今後は、この現場で一緒に活動し協働につながればと思います。

(つどいスタッフ 新福 泰雅)



移植の前に、なんのために移植を行うかを説明。



菜の花の茎・葉からできた肥料をまきました。



移植の後の水まき。根がはると水やりも不要になるそうです。

シリーズ 地域を知ろう! ⑬

「地域総合情報紙「はな緒」の取組み」

このシリーズは、地域活動を知ることで、地域活動に市民活動団体が参加・協働できるためのヒントを探ることを目的に、取材を行いシリーズで掲載しています。

12月3日(月)、桂人権コミュニティセンターで「啓発会議」が行なわれました。「啓発会議」は、桂中学校区(西郡地区・北山本地区)を対象とする地域総合情報紙「はな緒」の編集会議です。

「はな緒」は、地域のすべての人に情報が行きわたることを目指し、生活に役立つおしらせや、地域活動の情報、人権啓発記事などを掲載している総合情報紙です。もともとは、各施設等が独自に広報を行っていたのですが、それらを1つにまとめ、現在は8ページの情報紙として毎月1回発行しています。

発行責任者である「八尾市人権かつら地域協議会」と「桂人権コミュニティセンター」が中心となり、地域内の学校園や行政施設の職員によって作成・配布されています。

学校や施設のコーナーが設けられ、イベントなどの記事が取り上げられる他、見開きで地域カレンダーが掲載され、毎月の地域の行事・活動が網羅され一目でわかるようになっていきます。地域全体の取り組みを知り、様々な情報を取得するツールとして、皆さん楽しみにしておられ、配布が遅れると問合せの電話が入るほどです。

地域の方が地域活動を知ることができ、また互いにふれあう機会につながる地域総合情報紙の取組みは、他の地域でも広がればいいですね。



▲「啓発会議」：各施設や団体・学校からお知らせする内容を出しあい、紙面わりを決めました。



▲「はな緒」：記事にはふりがながふられ、誰でも読めるように工夫をしています。